

子宮頸がんは、 予防できます。

沖縄は、子宮頸がん罹患率・死亡率が全国で2番目に高い県です。子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）による発症がほとんどで、これはワクチンによって予防が可能です。お子さんの将来のため、この機会に友愛医療センターでのワクチンの接種について考えてみませんか。



2026年度 HPVワクチン集団接種 概要



接種ワクチン：HPVワクチン（シルガード®9）

接種対象：小学校6年生～高校1年生の女子
（平成22年4月2日～平成27年4月1日生まれ）

第1回：2026年10月11日(日) 10時～12時
（豊見城市在住者のみ対象）

第2回：2026年11月15日(日) 10時～12時
（豊見城市・糸満市・南城市・八重瀬町
南風原町・与那原町在住者が対象）

接種会場：友愛医療センター
（豊見城市字与根50-212）



お申し込みは
こちらの
QRコードから



- ・本ワクチンは14歳以下で2回、15歳以上は3回の接種が必要です。
- ・接種当日は予診票、母子手帳、身分証明書をご持参ください。
- ・接種後30分程度、病院内で医師と看護師が経過観察いたします。

主催：社会医療法人友愛会 友愛医療センター

後援：一般社団法人 南部地区医師会

お問合せ：友愛医療センター 総務課（代表098-850-3811）

子宮頸がん予防活動について、
沖縄テレビで報道されました！
詳しくはこちらのQRコードから。

